

**大地震や風水害**に見舞われたとき、  
**とっさの判断**が  
**生死を大きく左右**することがあります。

かけがえのない**命を守るために**、

**防災・減災の知識**や  
**避難時の心得**などを

この冊子にまとめました。

普段から目にとまりやすい場所に保管し、

**ご家庭での防災計画**にご活用ください。





岡崎市長  
中根 康浩

## 岡崎市防災ガイドブックの発行にあたり

岡崎市は、東海地震の地震防災対策強化地域と南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されています。南海トラフ巨大地震は、今後30年以内に70%から80%の高い確率で発生すると予想されております。

一方、全国各地においては局地的な集中豪雨や台風による水害や土砂災害が発生しています。豪雨災害は、各地に甚大な被害をもたらしており、また、近年の異常気象により、今後も頻発することが大変危惧されます。

地震災害や風水害などの自然災害をなくすことはできませんが、日頃からの「備え」によって被害を最小限に抑えることはできます。被害を減らす「減災」を推進するには、市民の皆様一人ひとりが自分の身は自分で守る「自助」と地域全体で助け合う「共助」の行動が最も重要になります。

この冊子は、南海トラフ巨大地震による被害状況をはじめ、市内のハザードマップや防災に関する知識・情報などをまとめたものです。日頃から、お住まいの地域の避難場所や危険箇所などを確認していただき、いざというときに的確な行動ができるようご活用ください。

皆様が災害から命や財産を守るために一助となることができれば幸いです。

## 目次

地震編	命を守る! 地震その時にどうする?	3
	備える! 地震のことを知っておこう!	7
風水害編	命を守る! 大雨その時にどうする?	15
	備える! 風水害のことを知っておこう!	17
岡崎市の防災	自分たちで守り、ともに支えあうまちへ	21
地図編		24
資料編	岡崎市の地形・風水害の記録など	49